

グリーンフラッグ 12月の活動

～さようなら相川の森～

本校の「相川の森」は借地です。その借地期限が平成31年3月31日となっていて、残念なことではありますが、返却することになりました。この20年間自由に使わせていただいたとき、様々な体験ができたことに感謝の気持ちでいっぱいです。

12月17日の朝会で子ども達に、保護者にはお手紙で知らせしました。口々に寂しさを表していました。

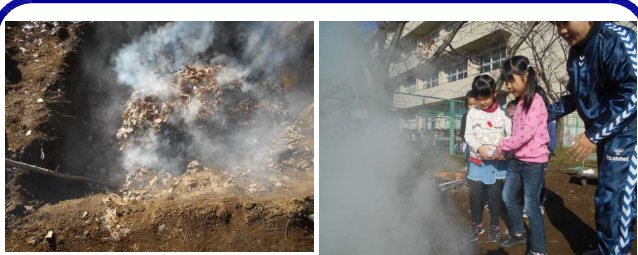
でも、周りを見ると、相模川や農園、中庭があります。足下にある自分達の自然環境を見回して、子ども達の心を中心に置いて、何をどうしていったらいいのかみんなが知恵を出し合うことが肝心ではないかと思えます。教育現場にふさわしい新たな環境教育の場を模索していきたいと思えます。



= 炭焼きの季節に =

12月3日・4日と「流しそうめん」で使った竹や地域の竹林からいただいた竹で炭づくりを行いました。

地域の「水辺の楽校ほほえみの会」のみなさんとともに活動する竹炭づくりは6年生が行います。1日目に竹の窯入れを行って火入れをして、次の日に竹炭を取り出します。取り出した竹炭同士を打つと澄んだ金属音がします。よく見ると銀色に光ります。今年も良い炭が出来ました。



落ち葉は、立派な燃料です！

1・2年生が学校の落ち葉を使って焼き芋をしました。サツマイモの周りに濡れた新聞紙を巻いて、アルミホイルで包みます。後は、掘った穴の中に入れて、じっくり蒸しながら焼いていきます。この落ち葉を集めてくださっていたのが、毎朝校門周辺を掃いてくださっている地域の方です。焼き芋の火の調整も一緒にしてくださいました。その方の話によると、相川の地は、木々がなく薪を買い付けに七沢や愛川町まで行ったと話されました。薪はお米と交換することもあったとか。そう思うと落ち葉は立派な燃料ですね。

サツマイモは、ホカホカに美味しく焼けました！大成功でした。



土になった堆肥(腐葉土)の運び出し



何袋出来たでしょうか？

相川ブランド腐葉土 売ります

相川の森で作った腐葉土は、3月の相川公民館で販売します。

今年度で3回目となりました。腐葉土を売るのもやっと軌道に乗ったところでした。相川の森の堆肥(腐葉土)は今年で最後となりますが、新しい堆肥場の場所を探し、腐葉土づくりを続けていきたいと思えます。